

人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献

AQUA REPORT

第16期 | 2019年12月期
(証券コード:1429)

キーワードで見る
日本アクア

No.1
シェア

現場発泡断熱材
アクアフォーム®

0
ゼロ

地球に優しい断熱材
フロンガスゼロ

※ 地球温暖化防止への取り組みとしてウレタン発泡材にHFOを一早く採用、地球温暖化ガスであるフロンガスは使用していません。

328,000
棟

※2019年度末時点

全国 戸建 (新築)
施工実績累計

AQUA の技術



アクアフォーム® 紹介ページ

日本アクアを支える「アクアフォーム®」は、温室効果の大きいフロンガスを使わず、水を使って現場で発泡させる断熱材です。水を含むポリオールとイソシアネートを混合することで発生する炭酸ガスを発泡剤として使用する、人と地球に優しい硬質ウレタンフォーム素材となっております。

詳細は web でご確認ください。
<https://www.n-aqua.jp/products/aquaform/>



アクアフォーム® のムービー



日本アクアの製品をご紹介します!

建築物 (RC・倉庫等)



アクアモエン®
断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム



アクアハジクン®
建築物吹付け防水システム



アクアフォーム®NEO
環境性能と熱伝導率を両立



アクアAフォーム
環境性能に優れた汎用タイプ



アクアBフォーム
断熱性、耐水性、耐薬品性

木造住宅



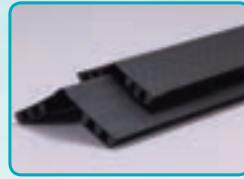
アクアフォーム®
木造戸建の高気密断熱材



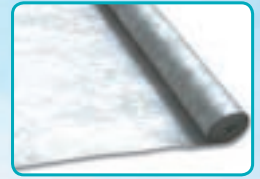
アクアフォーム®NEO+TP
防蟻処理済みアクアフォーム®



アクエアシリーズ
屋根用通気・遮熱



アクアスルーシリーズ
棟換気・軒換気



アクアウォールシリーズ
外壁の遮熱・防水



換気システム
排気型集中換気システム



アクアパッキン
木造戸建基礎用気密パッキン



**アクアフォーム®1液性
ハンドタイプ**
あらゆる断熱施工の補助製品



アクアタイトシリーズ
床根太・床仕上げ接着剤



アクアプロ
硬質ウレタンブローイング材

NEW 新商品開発

AQUAの研究・開発

ポリウレア防水「アクアハジクン®」

日本アクアは、防水施工の常識を変える、ポリウレア防水材「アクアハジクン®」をもって防水市場に新規参入しました。超速硬化防水システムの「アクアハジクン®」は、スプレー塗布後に超速硬化するので1日で数百㎡以上吹付け可能。現場発砲断熱材と同様の吹付け機械で施工できるため、日本全国の自社施工班と認定施工店の施工力を活かします。

ポリウレア防水「アクアハジクン®」の特長

短工期

スプレー塗布後に超速硬化



スプレー塗布後、数十秒で硬化、スプレー施工なので1日に数百㎡の施工を可能にします。

長期
性能

優れた強度と防水性能



リファレンスサービスライフは15年を誇り、長期に渡り優れた強度と防水性能を発揮します。

環境
性能

無触媒・無溶剤



無触媒・無溶剤なので、施工環境、地球環境に優しい防水材です。アクアハジクン®は、新築建物の長命化需要にこたえる防水材です。



施工能力拡大と受注増に対応

- 中規模拠点建設に12億円を投資
- 生産性の向上
- 労働環境の改善



金沢営業所
2020年3月竣工予定



厚木営業所
2020年3月竣工予定



青森営業所
2020年4月竣工予定



松本営業所
2020年9月竣工予定

TOP MESSAGE

「Road To 2023」の達成に向け邁進してまいります

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は「人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献」という経営理念を基に、中期経営計画「Road To 2023」の達成に邁進するべく「アクアフォーム®」を中心とする硬質ウレタンフォーム断熱材の施工・販売に注力してまいりました。

住宅関連業界及び建設業界において、国土交通省が発表した2019年12月の新設住宅着工戸数は6ヵ月連続のマイナスとなっているものの、都心部の再開発など民間投資が増加傾向にあることから五輪後に建設需要が落ち込む可能性は低く、東京五輪後の景気失速リスクも過度な懸念は不要であると考えております。

当事業年度の売上高につきましては、21,366百万円（前年同期比10.0%増）となりました。営業利益につきましては、1,909百万円（前年同期比149.0%増）となり、経常利益は1,909百万円（前年同期比149.7%増）となり、当期純利益につきましては1,275百万円（前年同期比160.5%増）となりました。

来年度について戸建住宅部門においては、消費税増税の駆け込み反動によって、一時的に住宅着工件数が伸び悩むことが考えられますが、経済産業省が推進している住宅の省エネルギー化、いわゆるZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）は2030年を目標として強力に推進される方向であることから、住宅市場における高気密・高断熱材のニーズは衰えないと思われま。

建築物部門において、建築基準法の不燃材料に適合し、国土交通大臣の認定を受けた新製品「不燃性断熱材アクアモエン®」が受注を牽引していくと考えております。建設現場の火災リスクを防ぎ、工期を短縮したいと考える大手ゼネコン向けに受注を開始し、建築部門における来年度以降の増収要因となるよう受注件数が順調に積み上がっております。これに加え、不燃断熱材と同様に新規事業として研究中であった防水事業も本格的に提供できる体制が整い、今後の受注と売上増加に寄与していく見込みです。

株主のみなさまには、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長
中村 文隆

決算ハイライト

| | |
|-------|------------|
| 売上高 | 21,366 百万円 |
| 営業利益 | 1,909 百万円 |
| 経常利益 | 1,909 百万円 |
| 当期純利益 | 1,275 百万円 |

中期経営計画

4つの基本方針

- 毎年1%以上のマーケットシェアの獲得
- シナジー効果のある新規事業への進出
- 安定成長に伴う株主還元強化
- コーポレート・ガバナンス強化

数値計画

| | |
|----------|----------|
| 売上高300億円 | 営業利益25億円 |
| ROE15%以上 | 配当性向50% |

詳細は、ホームページをご覧ください。 <https://www.n-aqua.jp/ir/library/result/>

●●● 会社概要 ●●●

商号 株式会社日本アクア
英文社名 Nippon Aqua Co.,Ltd
代表取締役 中村 文隆
本社 〒108-0075
東京都港区港南 2-16-2 太陽生命品川ビル 20F
TEL: 03-5463-1117 FAX: 03-5463-1118
設立年月日 2004年11月29日
資本金 19億3百万円
事業内容 建築断熱用硬質ウレタンフォーム「アクアフォーム」販売・施工
住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売
従業員数 475人(単体)

●●● 役員 ●●●

(2020年3月26日)

| | |
|-------|-------|
| 代表取締役 | 中村 文隆 |
| 専務取締役 | 村上 友香 |
| 取締役 | 江川 弘 |
| 社外取締役 | 土谷 忠彦 |
| 社外取締役 | 裕田 由貴 |
| 社外取締役 | 樋口 尚文 |
| 社外監査役 | 玉神 順一 |
| 社外監査役 | 中西 勇助 |
| 社外監査役 | 仁科 秀隆 |
| 社外監査役 | 近藤 弘 |

●●● ホームページのご紹介 ●●●

Top page



IR page



<https://www.n-aqua.jp/>

または、

日本アクア

スマートフォンからも
ご確認いただけます。



●●● 株主メモ ●●●

事業年度

毎年1月1日から12月31日まで

基準日

毎年12月31日

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内

単元株式数

100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL.0120-232-711(通話料無料)

郵送先

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告方法

当会社の公告は、電子公告により行います。

<https://www.n-aqua.jp/>

但し、やむを得ない事由により、電子公告によることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載します。



NIPPON
AQUA

株式会社日本アクア <https://www.n-aqua.jp/>